

今からでも撤回させよう!

東区の保健所廃止

昨年12月議会に、東保健所を廃止し、福岡市の7区の保健所を中央区の「あいれふ」に「一元化」、つまり7つの保健所を1つに統廃合するための諸議案が突然提案され、強硬に可決されました(東区では2人の市議が反対)。新年度までに今からでも声をあげ、運動の力で方針を撤回させましょう。



わたぬき康代
市議会議員

日本共産党

東区民報

2024年2月号
議会報告

わたぬき康代市議の活動を紹介
します。市政へのご意見・ご要望
をおよせください。(日本共産党東
博多地区委員会 ☎631-0037)

発行: 日本共産党福岡市議団
www.jcp-fukuoka.jp
電話 711-4734 FAX741-4627

X(旧ツイッター)やっています
アカウント:watanukiyasuyo

お困り事は 無料生活 相談を

東区オフィス舞松原 2-17-30
毎月第3水曜日 18時~
(受付メ切は19時)

和白・奈多

美和台 3-7-16 三苦メゾンハイツ 101
毎月第3木曜日 19~21時

弁護士とわたぬき康代市議が
相談を受け付けます。日程が変わ
ることがありますので、事前に連
絡ください(電話 674-2671)。

政令市の保健所の数

→昨年5月1日(厚労省調査)

(2)指定都市(20)	本所
札幌市	1
仙台市	1
さいたま市	1
千葉市	1
横浜市	1
川崎市	1
相模原市	1
新潟市	1
静岡市	1
浜松市	1
名古屋市	1
京都市	1
大阪市	1
堺市	1
神戸市	1
岡山市	1
広島市	1
北九州市	1
福岡市	7
熊本市	1
小計	26

本当のねらいは 人員・経費の削減

福岡市は政令市で唯一7行政区全てに保健所があり(左表)、コロナ禍では体制不足で業務がひっ迫しながらも、大きな役割を果たしました。

しかし、これまで各区保健所で行われていた精神保健福祉や難病などの業務が一本化されることでサービスは後退し、感染症などの危機管理能力の低下も懸念されます。日本共産党は、一元化の真の狙いは合理化、人員・経費

日本共産党は、昨年12月11日に福岡市議会の議案質疑に立ち、保健所の統廃合をする議案について、市民の声を一切聞かずに強行することは許されないと批判し撤回を求めました。

市民の 批判 広がる

市は事前に市民にも議員にも、法令により設置された各区の保健所運営協議会にも知らせませんでした。
日本共産党は、だまし討ちのようなやり方で議案を出して1週間の議会で結論を出せというのは明らかに進め方に問題があると批判しました。
高島宗一郎市長は批判に一切耳を貸さず、保健所一元化を進めると表明しました。

だましうちのような やり方は問題だ

削減に他ならないと追及しました。

「福岡市から政治をかえる会」などの市民団体は市役所で会見。感染症などの対応には保健所の維持と人員の拡充が重要だとして市に対して計画の撤回を求める申し入れを行いました。



わたぬき
市議が
初質問

学校給食の無償化せまる

日本共産党のわたぬき康代市議は、2023年6月21日の福岡市議会で初質問に立ち、公約にした、学校給食費無償化を質問。中学生1人、

小学生3人のお子さんを抱える保護者で、年24万円もの給食費がかかっている例を示して、無償化を迫りました。

- 学校へのエレベーター設置を(6月)
- 学校安心メールでワクチンの治験者を募集するのはおかしい(9月)
- 舞松原地域水害の抜本対策を(9月)
- 院内保育所保育士への家賃補助を(9月)
- 中高年シングル女性支援を(12月)
- 学童保育の施設整備を(12月)
- 介護保険料の引き下げを(12月)
- 市長の政治資金パーティーの疑惑を追及(12月)

今までに
こんな問題
取り上げた



住民の願う利用を！ わたぬき康代がただす

箱崎九大跡地



箱崎の九大跡地利用を住民本位にせよと迫るわたぬき康代市議（昨年9月議会）

箱崎九大跡地の南エリア 28ha に巨大アリーナ（競技場）か、IT 都市を建設する計画案を、3つの大企業グループが応募しようとしています。わたぬき康代市議は、この問題を昨年9月の市議会や今年1月の九州大学移転・跡地対策協議会で追及しました。



跡地利用について住民とのワークショップ（昨年11月）

大企業の横暴許さない

元旦の西日本新聞の報道では、アリーナは2万人収容。横浜の「Kアリーナ横浜」や、九電幹部が視察して「興奮した」という米国ラスベガスの「スフィア」などが同じ規模です。

企業幹部は「飛行機から箱崎を見下ろしたときアリーナのようなわかりやすいもの」（西日本）を求めています。

箱崎のまちと全く調和しない計画

わたぬき市議は「Kアリーナ横浜」は昨年末に人の大渋滞が起きたとして、「巨大アリーナがきてコンサート客であふれかえるようになれば、箱崎のまちと全く調和しない計画になる」と指摘。



Kアリーナ横浜（Wikipediaより）

こんなものありません



MSG Sphere（Wikipediaより）

また、アリーナやIT都市は技術が5年もしないうちに古くなり「100年をみこしたまちづくり」というコンセプトに全く合わない」と批判。財界の利益優先の計画をやめるよう求めました。

防災のための広い公園望む声

能登半島地震では、仮設住宅を建てる用地がないことが社会問題になっています。

わたぬき市議は西日本新聞に載った「最先端技術の実験場ではなく、千年の歴史ある箱崎らしさを生かして」という跡地利用に参画してきた住民の声を紹介。また同紙のアンケートでも跡地に望む施設のトップは「大きな公園」でした。わたぬき市議は、防災のための広い公園を作るよう要求しました。

高齢者の無料の入浴事業なくすな



市長は東香園など老人福祉センターの入浴事業（高齢者は無料）の廃止を打ち出しました。わたぬき康代市議は、「廃止やめよ」という市民の請願の紹介議員になりました（昨年12月）。

世界水泳の失敗の反省もなく…

高島市長が大阪万博への参入表明

市長が突如表明

昨年の夏開催された巨大イベント・世界水泳福岡大会は、福岡市の負担が当初の3倍の120〜130億円に膨れ上がり、電通などへの発注の不透明さや、来福者数・経済効果の「水増し」が問題になりました。

ところが、高島市長は「世界水泳」の失敗に反省もありません、突然「大阪・関西万博」への参入を表明しました。

カジノと一体の計画

日本共産党は、昨年の9月19日の決算特別委員会の総会質疑でこの問題を取り上げました。

共産党は、カジノ建設計画と一体で進められている「大阪・関西万博」に市民の税金をつぎ込むことは許されないと批判し、イベント行政にうつつを抜かすのではなく、市民の暮らしの大变革に真摯に向き合えと迫りました。

共産党が厳しく批判